

# 簡単操作ガイド

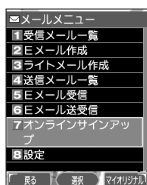
## オンラインサインアップをする(ウィルコムのエメール)



ご購入後、初めてお使いになる場合は、オンラインサインアップ(無料)を行い、Eメールアドレスを取得してください。自分の名前やニックネームをローマ字にしてEメールアドレスにすることができます。


例：▲▲▲▲@△△.pdx.ne.jp

「▲▲▲▲」の部分(ユーザーネーム)を登録します。英数字と「- (ハイフン)」、「\_ (アンダーバー)」で、4~20文字まで登録できます。

「△△」の部分は、ウィルコムにより指定された文字列です。変更はできません。



**1** 待受画面で  または  を押します。

**2**  「オンラインサインアップ」を押します。画面の指示に従って設定します。

### Eメールアドレスを登録する際は、以下の点にご注意ください。

- 1文字目は英字にしてください。
- 指定したユーザーネームと同じ名前がすでに登録されている場合、そのユーザーネームはご利用いただけません。別のユーザーネームを再度指定し直してください。
- Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
  1. 文字と文字の間に「- (ハイフン)」や「\_ (アンダーバー)」などの記号を使う
  2. 英字と数字を組み合わせる
  3. できるだけ文字数を多くする(4~20文字以内)
- すでにオンラインサインアップを完了しており、機種変更によってWX310Kをご利用になる場合は、オンラインサインアップで設定の確認を行ってください。

## 一般プロバイダーのEメールを設定する

お客様がすでにご契約されているプロバイダーのメールアカウントを使用し、てメールを送受信する場合は、以下の方法で設定します。

### 設定を行う前に

- ご利用のメールサーバーがPOP3/SMTTPに対応していることをご確認ください。
- プロバイダー加入時に送られてくる、ご契約内容が書かれた用紙をお手元にご用意ください。設定情報が不明の場合は、各プロバイダーへお問い合わせください。
- 発信者番号通知が「ON」になっていることをご確認ください（「自分の電話番号を相手に通知する」43ページ）。
- プロバイダーによってはウィルコムで接続する場合、別途ご契約やお申し込みが必要になります。詳細は各プロバイダーへお問い合わせください。

### アカウントを設定する

**1** 待受画面で☐を押します。

**2** 画8「設定」を押します。

**3** 画9「接続先/アカウント設定」を押します。

**4** 画2「アカウント設定」を押します。

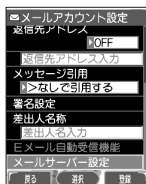
**5** 「アカウント1」または「アカウント2」を選び、●【選択】を押します。

**6** 「メールサーバー設定」を選び、●【選択】を押します。



**7** それぞれの項目を、プロバイダーとのご契約内容が書かれた用紙を見ながら入力します。

センタ名称設定	お好みの名称を入力します。
メールアドレス	ご契約されているプロバイダーのメールアドレスを入力します (△△△△@××□□□.ne.jpなど)。
送信サーバー(SMTP)	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します。
受信サーバー(POP)	プロバイダーのご契約内容を確認しながら入力します。
アカウント名	メールアカウントを入力します (プロバイダーによっては、「ユーザID」の名称を使用しています)。
パスワード	メールのパスワードを入力します。
サーバー詳細設定	プロバイダーから特に指定がない限り設定は不要です (必要に応じて各プロバイダーにお問い合わせください)。



**8** 手順7で入力した内容を確認して、よろしければ  【登録】 または  【登録】 を押します。

**9**  【登録】 または  【登録】 を押します。

以上で、ご契約されているプロバイダーのメールアカウントを使用するための設定は完了です。

メールアカウントの設定では、以下の項目などを設定できます。

受信行数制限設定	受信するメールの行数 (データ量) を制限するかどうかを設定します。受信行数を制限する場合は、受信行数制限設定を「ON」にしてください。
Eメール削除設定	「保存」にすると、Eメール受信後もメールサーバー内に受信メールを保存します。「削除」にすると、Eメール受信後にメールサーバー内から受信メールを削除します。

詳しくは、「アカウントごとの各種設定をする」(90ページ) をご参照ください。

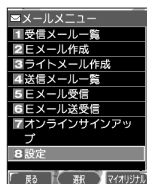
## 受信メールアカウントの切り替え

複数のメールアカウントを設定している場合、メールアカウントを切り替えてメールを受信することができます。

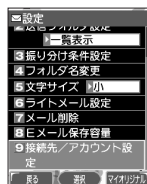
ここでは、ウィルコム経由で接続し、お客様が設定したプロバイダーのメールアカウントでメールを受信する方法を説明します。オンラインサインアップをすることにより、ウィルコム経由でのメール受信が可能になります。



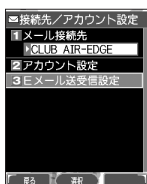
1 待受画面で✉を押します。



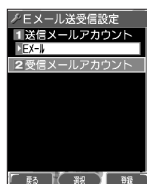
2 設定「設定」を押します。



3 接続先/アカウント設定「接続先/アカウント設定」を押します。



4 Eメール送受信設定「Eメール送受信設定」を押します。



5 受信メールアカウント「受信メールアカウント」を押します。



6 使用するメールアカウントを選び、【選択】を押します。



7 ON「ON」を押します。



8 登録【登録】を押します。

以上で、お客様がお使いのプロバイダーのメールアカウントを利用してメールを受信する設定は完了です。

## ダイヤルアップを設定する

WX310Kは、一般のプロバイダーからWebページに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。別途、一般プロバイダーとの契約が必要です。プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。また、プロバイダーによっては、ウィルコムで接続する場合、別途ご契約やお申し込みが必要になります。詳細は各プロバイダーへお問い合わせください。

### 設定を行う前に

ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

### インターネット接続アカウントを設定する

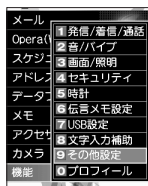
ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。WX310Kでは最大2つまでの追加アカウントを登録しておくことができます。



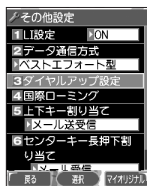
**1** 待受画面で  
【メニュー】  
 を押します。



**2** 「機能」を選び、  
を押します。



**3** 「その他設定」を押  
 します。



**4** 「ダイヤルア  
 ップ設定」を押します。



**5** 「接続先1」、  
「接続先2」、  
 または「CLUB  
 AIR-EDGE」を押  
 します。



**6** それぞれの項目を、プ  
 ロバイダーとのご契約  
 内容が書かれた用紙を  
 見ながら入力します。

①接続先名称	お好みの名称を入力します（全角、半角共に16文字まで）。	
②電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。	
③ユーザーID	接続時に使用するログイン名を入力します（半角64文字まで）。	
④パスワード	接続時のパスワードを入力します（128文字まで）。	
⑤分計発信	▶ ①「ON」または②「OFF」を押します 分計発信するかどうかを設定します。	
⑥詳細設定	①IPアドレス自動取得	①ON サーバーからIPアドレスを自動取得します。
		②OFF プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	②IPアドレス	①「IPアドレス自動取得」を②「OFF」に設定した場合、IPアドレスを入力します。
	③DNS自動取得	①ON サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
		②OFF プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。
	④プライマリDNS	③「DNS自動取得」を②「OFF」に設定した場合、プライマリDNSアドレスを設定します。
⑤セカンダリDNS	③「DNS自動取得」を②「OFF」に設定した場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。	
⑥データ圧縮 <sup>*1</sup>	▶ ①「ON」または②「OFF」を押します データ圧縮を行うかどうかを設定します。	
⑦プロキシ設定	①プロキシ利用	▶ ①「ON」または②「OFF」を押します プロキシを利用するかどうかを設定します。
	②プロキシサーバー名	①「プロキシ利用」を①「ON」に設定した場合、プロキシサーバー名を入力します（半角64文字まで）。
	③プロキシポート番号	①「プロキシ利用」を①「ON」に設定した場合、プロキシポート番号を入力します。
	④プロキシ認証	▶ ①「ON」または②「OFF」を押します ①「プロキシ利用」を①「ON」に設定した場合、プロキシ認証を設定します。
	⑤プロキシID	④「プロキシ認証」を①「ON」に設定した場合、プロキシIDを入力します（半角64文字まで）。
	⑥プロキシパスワード	④「プロキシ認証」を①「ON」に設定した場合、プロキシパスワードを入力します（半角128文字まで）。
⑧ヘルプ <sup>*2</sup>	(電話番号)	ウィルコムのお客様センターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムのお客様センターを宛先としたEメール作成画面が表示されます。

\*1：データ圧縮についての詳しい内容は、115ページ「お知らせ」をご参照ください。

\*2：手順5で③「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。

### 🔍 ご注意

- ③「ユーザーID」でユーザーIDを入力するときに、プロバイダーによっては@以降の入力が必要な場合があります。
- 手順5の③「CLUB AIR-EDGE」の編集については、今後、アクセスポイントの電話番号やプロキシ設定に変更のご連絡があった場合のみ編集を行ってください。



**7** 手順6で入力した内容を確認して、よろしければ  【登録】または  【登録】を押します。



- 手順5で  「CLUB AIR-EDGE」を選択した場合、編集できる項目は  「電話番号」、 「分計発信」、 「詳細設定」、 「プロキシ設定」、 「ヘルプ」のみです。 「ヘルプ」の電話番号/Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。
- 手順6の  「電話番号」では、ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり付加番号を入力してください。  
 ##61 (1x/パケット方式)      ##4 (64 k PIAFS)  
 ##64 (4x/パケット方式)      ##3 (32 k PIAFS)  
 ##7 (フレックスチェンジ)
- 手順7で操作ガイド表示エリアに【メニュー】と表示されている場合は、以下の操作でも登録が行えます。  
 手順7で  【メニュー】 ▶  「登録」

## インターネットを使うための接続先を設定する

WX310Kでは、インターネットの接続アカウントを切り替えて利用することができます。



**1** 待受画面で  を押します。



**2**  「設定」を押します。



**3**  「接続先設定」を押します。



**4** 接続先を選び、 【選択】を押します。

以上で、お客様がお使いのプロバイダーのインターネット接続アカウントへの切り替えは完了です。

# WX310Kでできること

## 電話をかける／受ける

簡単に電話をかけたい。



- 発信履歴やスピードダイヤルを使って電話をかけることができます。  
→「電話番号を入力してかける」40ページ  
→「発信履歴／着信履歴から電話をかける」41ページ  
→「スピードダイヤルで電話をかける」42ページ

電話に出られない！  
大事な用事だったら  
どうしよう。



- 電話に出られないときに相手の用件を録音することができます（伝言メモ）。  
→「電話に出られないときに応答して相手の声を録音する」47ページ

他にも・・・ ● WX310Kを使用する状況に合わせて、着信音やバイブレータをマナーモードに設定できます。  
→「マナーモードを設定／解除する」49ページ

## メールを送る／受ける

Eメール作成



用事をメールで  
伝えたい。

- Eメール／ライトメールの送受信ができます。  
お買い上げ時にはオンラインサインアップ（無料）が必要です。  
→「オンラインサインアップをする」28ページ、70ページ  
→「Eメールを作成して送信する」74ページ  
→「ライトメールを作成して送信する」78ページ  
→「メールを受信／返信／転送する」79ページ

写真をメールで  
送りたい。



- Eメールにはカメラで撮影した画像や音声などのデータを添付して送ることができます。  
→「データを添付する」76ページ



## インターネットを使う

ここから待ち合わせの駅に行く方法を調べたい。



- Operaブラウザでインターネットをご利用できます。お買い上げ時にはオンラインサインアップ（無料）が必要です。  
→「オンラインサインアップをする」28ページ、70ページ  
→「Operaブラウザの基本操作」97ページ



気に入ったWebページに、簡単にアクセスできるようにしたい。

- お気に入りのページをブックマークに登録できます。  
→「表示中のWebページをブックマークに登録する」100ページ  
→「ブックマーク一覧について」108ページ

## カメラで静止画を撮影する

撮影シーンに合わせて写真を撮りたい。でも、シャッターチャンスが難しい。



- カメラで静止画の撮影ができます。1回のボタン操作で9枚の静止画を撮影する連写や、セルフタイマー撮影、対象にカメラを近付けて撮影するマクロ撮影（接写）などができます。  
→「撮影する」118ページ

いま撮影した写真を、すぐに友達に見せたい。



- 撮影した静止画を、あらかじめ設定した送信先へ簡単にEメールで送付します。  
→「撮速メールを使って画像を送る」124ページ

## Bluetooth™を使う（ワイヤレス接続）

WX310Kを使って、パソコンとワイヤレスでデータ通信をしたい。



●パソコン内蔵のBluetooth™機能やBluetooth™のアダプターを介して、ワイヤレスのモデムとして使用できます。

→「Bluetooth™の使いかた」186ページ

ヘッドセットやハンズフリー機器を使って通話したい。



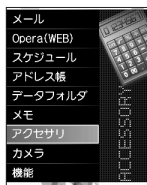
●Bluetooth™に対応したヘッドセットやハンズフリー機器とワイヤレス接続して、通話ができます。

→「Bluetooth™の使いかた」186ページ

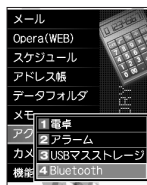
### ■ WX310KとBluetooth™対応機器を接続するには.....



**1** 待受画面で **メニュー** を押します。



**2** 「アクセサリ」を選び、**確定** を押します。



**3** **Bluetooth** を押します。



**4** **接続機器探索** を押します。



**5** WX310Kの周辺にあるBluetooth™対応機器を探索します。一覧が表示された後、接続したい機器を選び、**確定** を押します。

## miniSDカードを使う

大事なデータだから、  
バックアップ保存して  
おきたい。



- miniSDカードにデータを保存することができます。また、アドレス帳やスケジュール/TODO、ブックマーク、送受信したメールのデータをバックアップ保存できます。  
→「データをminiSDカードへバックアップする」133ページ

お店で写真をプリント  
したい。枚数の指定と  
か、簡単にできないか  
なあ。



- miniSDカードのフォトフォルダにある画像をプリント取扱店などでプリントする際に、どの画像を何枚プリントするか、日付印字するかどうかを指定できます。  
→「DPOFプリント設定」133ページ

## パソコンとデータのやり取りをする（マストレージ）

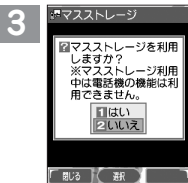
miniSDカードの  
データをパソコン  
から見たり、  
コピーしたい。



- WX310KにminiSDカードを挿入している場合、WX310KとパソコンをUSBケーブルで接続すると、パソコンからminiSDカードにあるデータを閲覧したり、コピーすることができます。  
→「パソコンとデータのやり取りをする」178ページ

### ■ マストレージ機能を使うには・・・

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 WX310Kを待受画面にして、WX310KとパソコンをUSBケーブルで接続します。



WX310Kで「**1**」「はい」を押します。

### ● ご注意

- マストレージ機能を利用する場合は、WX310KにminiSDカードを挿入してください（「miniSDカードの取り付け/取りはずし」9ページ）。

### ● お知らせ

- マストレージ機能を終了するには、パソコンからUSB切断の操作をしてください。

## WX310Kのソフトウェアを最新版にアップデートする

最新のソフトウェアを  
ダウンロードしたい。



- WX310Kで使うソフトウェアを最新のバージョンにアップデートすることができます。  
→「ソフトウェアの更新」202ページ

## スケジュールを使う



- スケジュールやTODO（期日までにやらなければいけない予定）を登録できます。  
→「スケジュールを登録／編集／確認する」150ページ  
→「TODOを登録／編集／確認する」154ページ
- 現在登録されているスケジュールやTODOをカレンダー（6ヶ月、1ヶ月、1週間、1日表示）で確認することができます。

スケジュールを登録したけど、  
忘れちゃったりしないかなあ。



- 設定した時刻にアラームを鳴らして、スケジュールやTODOの内容をお知らせします。  
→「アラーム設定を登録／編集する」168ページ

# 基本的な使いかた

## ● 電話をかける

### 電話番号を入力してかける

待受画面で 電話番号を入力し、または【発信】▶ 通話が終わったら



#### ● ご注意

- 一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
- PHS / 携帯電話へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
- 受話口から「ツーツー」と聞こえるときは以下のいずれかの状態です。
  - ・電波が非常に弱い地域
  - ・いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
  - ・回線が混んでいる / 相手が通話中
  - ・いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- 通話時間の表示は目安です。

#### ● お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 入力中は、以下の操作を行うことができます。
  - ・ 入力を間違えたときはを押します。を押すごとに下1桁を削除します。
  - ・ 途中の番号を間違えたときはでカーソルを移動させ、希望の位置に番号を追加したり、削除したりできます。
- 電話番号入力後、【メニュー】を押すと、以下の発信方法を選択して電話をかけることができます。

184発信	入力した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	入力した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	入力した電話番号に料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」200ページ）。
184分計発信	入力した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」200ページ）。
186分計発信	入力した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と料金分計サービスを利用して電話をかけます（「料金分計サービスについて」200ページ）。

- 相手がPHS / 携帯電話の電源を切っているときや、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことを音声ガイダンスでお知らせします。
- 最初にを押してから電話番号を入力してかけることもできます。
- 特定のISDN端末へ電話をかけるには、以下の手順で行います。

電話番号を入力▶▶ サブアドレス（ISDN独自の番号）▶

入力できるダイヤル桁数（電話番号++サブアドレスの桁数の合計）は32桁までです。
- 待受中または通話中に「しっかリンク」を起動すると、その時点で最も強い電波を選択し、切り替えることができます。ただし、場所によっては電波状況が変わらないこともあります。通話中は、1回の通話につき3回まで起動できます。

「しっかリンク」を起動するには、以下の手順で行います。

待受画面または通話中にを長く（1秒以上）押す

## 発信履歴／着信履歴から電話をかける

以前にかけた相手の電話番号やかかってきた相手の電話番号は、それぞれ新しいものから30件まで記録されます。30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。発信履歴や着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で

(発信履歴) または (着信履歴) ▶ 発信履歴／着信履歴を選択し、

例：発信履歴概略表示画面

ご注意

- シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されているアドレス帳の情報(名前／種別／画像)は表示されません(「シークレットモードを設定する」162ページ)。

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴を選択するときは、以下の手順で行います。

: 新しい履歴順に表示します。

: 古い履歴順に表示します。

- 発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を表示するには、以下の手順でも行えます。

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「発信履歴」、 「着信履歴」、または 「不在着信履歴」

- 発信履歴／着信履歴の詳細(発信履歴／着信履歴詳細表示画面)を表示するには、以下の手順で行います。

発信履歴／着信履歴概略表示画面で履歴を選択し、 【表示】

・ 発信履歴／着信履歴の詳細表示画面

- 1: 履歴番号、未応答アイコン(着信履歴の場合)
- 2: 名前(アドレス帳に登録されているとき)
- 3: 電話番号または非通知理由(着信履歴の場合)
- 4: 発信／着信日時
- 5: 通話時間
- 6: 画像(アドレス帳に登録されているとき)

- 発信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

: 分計発信(分計発信(200ページ)した場合)

- 分計発信した発信履歴から電話をかけるときは、分計発信を使用します。

- 着信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

: 不在着信(電話に出られなかった場合)

: ワン切り(着信時間が3秒未満の不在着信があった場合)

: 着信拒否(着信拒否機能により着信を拒否した場合「着信拒否する電話番号を設定する」158ページ)

: 伝言メモあり(伝言メモ(47ページ)/安全運転モード(52ページ)で相手のメッセージを録音している場合)

- 通話できなかった場合も記録されます。



発信履歴詳細表示画面



着信履歴詳細表示画面



● 電話をかける

## ■ 発信履歴画面／着信履歴画面のメニューを使う

待受画面で (発信履歴) または (着信履歴) ▶ 発信履歴／着信履歴を選択 ▶ (メニュー)

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択した履歴画面により異なります。

<b>☐1</b> 発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 選択した電話番号に電話をかける場合                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▶  または  【発信】</li> </ul> </li> <li>■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▶  【メニュー】 ▶ <b>☐1</b> 「184発信」、<b>☐2</b> 「186発信」、<b>☐3</b> 「分計発信」、<b>☐4</b> 「184分計発信」、または<b>☐5</b> 「186分計発信」</li> </ul> </li> <li>■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 電話番号を編集し、 または  【発信】 (特番を付加する場合は  【メニュー】 を押す)</li> </ul> </li> </ul>	
<b>☐2</b> アドレス帳へ登録	<b>☐1</b> 新規	選択した履歴の電話番号をアドレス帳に新規登録します (「アドレス帳に登録する」 60ページ)。
	<b>☐2</b> 追加	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ アドレス帳を選択し、 【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1~3」から選択し、 【選択】 ▶  【登録】 または  【登録】 ▶ <b>☐1</b> 「はい」</li> <li>すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。</li> </ul>
<b>☐3</b> ライトメール作成	選択した履歴の電話番号を宛先としたライトメールを作成します (「ライトメールを作成して送信する」 78ページ)。	
<b>☐4</b> 表示切り替え	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>☐1</b> 「1件」または<b>☐2</b> 「一覧」</li> </ul> 履歴表示を「1件表示」と「一覧表示」に切り替えます。	
<b>☐5</b> 発信先限定へ登録 <sup>*1</sup>	選択した電話番号を発信先限定に登録します (「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」 161ページ)。	
<b>☐6</b> 着信拒否へ登録 <sup>*2</sup>	選択した電話番号を着信拒否に登録します (「着信拒否する電話番号を設定する」 158ページ)。	
<b>☐7</b> 削除	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>☐1</b> 「1件」、<b>☐2</b> 「選択」、または<b>☐3</b> 「全件」</li> </ul> 発信履歴／着信履歴を削除します (「各機能の情報を削除する」 185ページ)。	

\*1: 発信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。

\*2: 着信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。

## スピードダイヤルを使う

スピードダイヤルを使って素早く電話をかけたり、Webページにアクセスすることができます。

### ■ スピードダイヤルで電話をかける

アドレス帳のアドレス帳No.000~099に登録している電話番号へかける場合は、アドレス帳No.の下1桁または下2桁を入力し、 を押すだけで電話をかけることができます。

■ アドレス帳No.000~009の場合

待受画面で アドレス帳No.の下1桁 0 ~ 9 を入力し、

■ アドレス帳No.010~099の場合

待受画面で アドレス帳No.の下2桁 1 ~ 9 (十の位) ▶ 0 ~ 9 (一の位) を入力し、

### ご注意

- 「スピードダイヤル」または「アドレス帳閲覧」に操作ロックを設定していると、スピードダイヤルは使用できません (「各種機能の操作にロックをかける」 160ページ)。
- シークレット登録したアドレス帳No.へは、シークレットモード設定中のみスピードダイヤルで電話をかけることができます (「シークレットモードを設定する」 162ページ)。



- アドレス帳に登録されていないアドレス帳No.を入力し[OK]を押すと、「該当するデータがありません」と表示されます。
- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号に電話をかけます。
- スピードダイヤルを使って、以下の操作を行うこともできます。
  - ・登録されているEメールアドレス宛のEメール作成画面を表示する  
待受画面でアドレス帳No.を入力し、[OK]を押す
  - ・登録されているライトメールアドレス宛のライトメール作成画面を表示する  
待受画面でアドレス帳No.を入力し、[OK]を長く(1秒以上)押す
- スピードダイヤルを使用したくない場合は、操作ロックで設定できます(「使用制限を設定/解除する」160ページ)。

## ■スピードダイヤルでWebページにアクセスする

ブックマークのブックマークNo.やCCコードを入力し、[OK]を押すだけで、Webページにアクセスすることができます。

### ■スピードダイヤルを「ブックマーク」に設定\*している場合

待受画面で **ブックマークNo.**を [a.0] [b.0] ~ [9.9] から入力し、[OK]

### ■スピードダイヤルを「CCコード」に設定\*している場合

待受画面で **CCコードの番号**をダイヤルキーから入力し、[OK]

\*:「スピードダイヤル」の設定方法については、「Operaブラウザの環境設定」(110ページ)をご参照ください。



- 「スピードダイヤル」または「Opera」に操作ロックを設定していると、スピードダイヤルは使用できません(「各種機能の操作にロックをかける」160ページ)。



- スピードダイヤルを使用したくない場合は、操作ロックで設定できます(「使用制限を設定/解除する」160ページ)。

## 自分の電話番号を相手に通知する(発信者番号通知) 機能番号15

「発信者番号通知」を「ON」に設定すると、電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知します。パケット通信を行う場合は、「発信者番号通知」を「ON」に設定してください。

お買い上げ時:  
「ON」

待受画面で  ▶ [1] ▶ [5] ▶ [1] 「ON」または [2] 「OFF」



- PIAFS通信をする場合は、プロバイダーによっては「発信者番号通知」を[ON]「ON」に設定する必要があります。

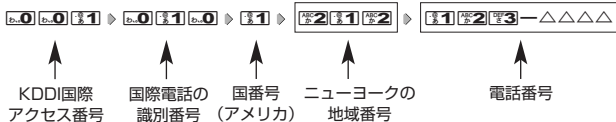


## 国際電話をかける

KDDIの国際電話サービスを利用して、国際電話をかけることができます。KDDI国際電話サービスのご利用には、別途下記のKDDIへのお申し込み（無料）が必要です。

■例：アメリカの「212-123-△△△△」へかける場合

待受画面で



お知らせ

- KDDI国際電話サービスについてのお申し込み/お問い合わせ先は以下のとおりです。

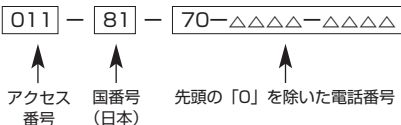
お問い合わせ先 (ウィルコム/一般加入電話から)	☎ 0077 - 7160（通話料無料）
受付時間	9：00～21：00（土・日・祝日も受付）

- 日本テレコム/NTTコミュニケーションズもご利用いただけます。その際、それぞれの国際通信事業者との契約が別途必要となります。

日本テレコム	0088 - 41
	0066 - 11
NTTコミュニケーションズ	0120 - 506506

- 国際ダイヤル通話のご利用料金は、契約された国際通信事業者からのご請求になります。

■例：アメリカからウィルコムの電話「070-△△△△-△△△△」へかける場合









ご注意

- アクセス番号は、国によって異なります。

## ● 電話を受ける

### 着信中に を押す

電話を受けることができます。






エニーキーアンサーを設定している場合は、～、、、、のいずれかのキーでも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」176ページ）。

### ご注意

- 電話の着信は、すべての操作に優先して行われます。
- パケット通信中の電話の着信設定（173ページ）が「停止」の場合、パケット通信中は着信できません。

### お知らせ

- 着信中は、以下の操作を行うことができます。

- ・  : 着信音量を調節します。
- ・  を長く（1秒以上） : 着信音を停止させてバイブレータの振動に切り替えます（「着信中に着信音をバイブレータに切り替える」53ページ）。
- ・ （シャッター／メモ）または  : 着信音量を「OFF」にします。
- ・ （シャッター／メモ）を長く（1秒以上） : 伝言メモで応答します（「電話に出られないときに応答して相手の声を録音する」47ページ）。

- 電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるときにかかってきた電話を、他の電話に転送することができます（「着信転送サービスについて」199ページ）。
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしている場合や、公衆電話からかけてきた場合などは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- 発信者番号にサブアドレスが含まれている場合は、電話番号の上の行にサブアドレスが表示されます。

## 通話中に保留する（ミュート）

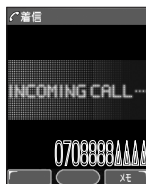
通話中に相手に待っていただけます。保留中はお互いに相手の声が聞こえません。

### 通話中に

1  [ミュート] を押す

2 通話できる状態になったら ▶  [ミュート解除]

相手と通話ができます。



## ● 通話中にプッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを利用することができます。アドレス帳や発信履歴に登録したダイヤルをプッシュ信号で送出する際に、番号と番号の間に「P（ポーズ）」を入れることにより、「P」の後の番号を一時停止させることができます。

例：△△銀行のID番号「6666」、口座番号「9999」を送信する場合（この場合、アドレス帳に「6666P9999」と登録しておきます）

### △△銀行通話中に

1 [アドレス帳] ▶ アドレス帳を選択し、 [詳細表示] ▶ プッシュ番号を登録した項目を選択 ▶

[メニュー]

2 「一括送出」を押す

ID番号「6666」までを送信します。

3 を押す

口座番号「9999」を送信します。

### ご注意

- 電波状態が悪いと送れないことがあります。
- 通話中に「P」を入力することはできません。「P」は電話をかける前に入力しておくか、アドレス帳に登録しておく必要があります。
- 通話中にダイヤルメモを登録した場合、登録したダイヤルを画面に表示している間は、アドレス帳画面を表示させることができません。

### お知らせ

- P（ポーズ）を入力するには、以下の手順で行います。  
番号入力画面でP（ポーズ）を入力する前までの番号を入力 ▶ [ -/P ] または [ ] (シャッター/メモ) を2回押す  
入力した番号の後にP（ポーズ）が表示されます。

## ● マイオリジナルを使う

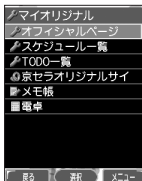
よく使うメニューやデータなどをマイオリジナルに登録しておくこと、すばやく呼び出すことができます。マイオリジナルには以下の項目を20件まで登録できます。

- ・機能設定の設定項目（プロフィールを除く）
- ・Operaメニューと「設定」の各項目（102、110ページ）
- ・メールメニューと「設定」の各項目（73、89ページ）
- ・アドレス帳データ（65ページ）
- ・スケジュールデータと一覧（149、153ページ）
- ・TODOデータと一覧（149、155ページ）
- ・ブックマークのURL（108ページ）
- ・メモ帳の起動とデータ（171ページ）
- ・電卓の起動（178ページ）
- ・Myボイスメモ一覧（172ページ）

待受画面で [マイオリジナル] ▶ 呼び出したい項目を選択し、 [選択]

お買い上げ時：  
未登録

マイオリジナル  
表示画面





●マイオリジナルに機能を登録するには、以下の操作を行います。

■メニューから登録する場合

マイオリジナルに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ **[メニュー]** ▶ 「マイオリジナルへ登録」を選択し、**[選択]** ▶ 登録したい行を選択し、**[選択]**

■操作ガイド表示エリアに【マイオリジナル】と表示されている場合

マイオリジナルに登録したい機能の画面を表示、または項目を選択 ▶ **[メニュー]** ▶ 【マイオリジナル】 ▶ 登録したい行を選択し、**[選択]**

●マイオリジナル表示画面で**[メニュー]**を押すと、以下の操作を行います。

<b>[1]</b> 順序変更	▶ 移動したい場所を選択し、 <b>[選択]</b> 選択したマイオリジナル項目の順序を変更します。
<b>[2]</b> 削除	▶ <b>[1]</b> 「1件」、 <b>[2]</b> 「選択」、または <b>[3]</b> 「全件」 マイオリジナルを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。

## ● 音声メモ／伝言メモを使う

音声メモを使って通話中に相手の声を録音したり、伝言メモで電話に出られないときに応答メッセージを流して相手の伝言を録音することができます。

録音件数は、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード時に録音した相手のメッセージ（52ページ）と合わせて、3件まで録音できます。1件の録音時間は約15秒までです。

### 通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

通話中に相手の声を録音します。

**[通話中に]** **[シャッター/メモ]** ▶ 約15秒経過または**[停止]**で録音終了



●録音件数がすでに3件登録されている場合は、「録音件数に空きがありません」と表示され、録音はできません。

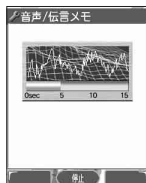


●音声メモが録音されているときは、待受画面に「**[録音]**」が表示されます。

●音声メモの録音は、以下の手順でも行えます。

通話中に**[メモ]**を選択し、**[録音]**▶ **[音声/伝言メモ]** ▶ **[1]**「音声メモ録音」

●録音できるのは相手の声だけです。自分の声は録音されません。



### 電話に出られないときに応答して相手の声を録音する（伝言メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を録音します。



●ウィルコムで提供している留守番電話サービス（「留守番電話サービスについて」198ページ）とは異なります。

●WX310Kの伝言メモと、留守番電話サービスの両方を利用されているときは、WX310Kの伝言メモ応答時間と留守番電話センター呼び出し時間で短く設定されている方が優先されます。伝言メモ応答時間を変更するには「応答時間を設定する」（49ページ）、留守番電話センターの呼び出し回数を変更するには「留守番電話サービスの設定を変更する」（199ページ）をご参照ください。

●伝言メモの設定にかかわらず、着信中に以下の操作で応答メッセージが流れ、相手の伝言を録音できます。

着信中に**[シャッター/メモ]**を長く（1秒以上）押す

着信中に**[メモ]**を押しても相手の伝言を録音できます。なお、録音ができない場合は、「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直しください。」というメッセージを再生し、電話を切ります。



電話がかかってきてから伝言メモで応答を開始するまでの時間を設定します。応答時間は、「00秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。

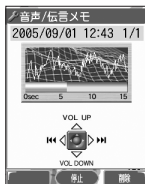
お買い上げ時：  
「9秒」

待受画面で **伝言メモ応答時間（00秒～30秒）**を入力し、 **【確定】**

## 音声メモや伝言メモを再生／削除する

音声メモと伝言メモに録音された内容や、安全運転モード時に録音された相手のメッセージの内容を待受中や通話中に聞くことができます。

再生する	待受画面で①（シャッター／メモ）▶②「音声／伝言メモ再生」 または 待受画面／通話中に③▶「メモ」を選択し、④▶⑤「音声／伝言メモ」▶⑥「再生」
削除する	待受画面で⑦▶「メモ」を選択し、⑧▶⑨「音声／伝言メモ」▶⑩「削除」▶⑪「1件目」、⑫「2件目」、⑬「3件目」、または⑭「全件削除」*▶⑮「はい」



\*：音声メモや伝言メモの録音件数によって、表示される項目が異なります。また、「全件削除」を選択した場合、暗証番号の入力が必要です。

### お知らせ

- 通話中に音声メモを再生すると、音声メモの内容は相手と自分の両方に聞こえます。
- 再生中は、以下の操作を行うことができます。
  - ・ ：音量を調節できます。
  - ・ ：前または次の音声メモ／伝言メモを選択します。再生するには【開始】を押します。
  - ・ 【停止】：再生が停止します。

## ● マナーモードを設定／解除する（マナーモード）

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。WX310Kには4つのモードが用意されています。また、各マナーモード設定時に待受画面に表示されるアイコンは以下のとおりです。

標準マナーモード	
サイレントマナーモード	
オリジナル1マナーモード	
オリジナル2マナーモード	

待受画面で を長く（1秒以上）押す

前回選択したモードでマナーモードが設定されます。お買い上げ時は「標準マナーモード」に設定されます。

### お知らせ

- マナーモードを設定した場合、確認のバイブレーションが約2秒間振動します。
- モードを選択して設定する場合は、「モードを選択して設定する」（50ページ）をご参照ください。
- WX310Kをクローズしているときは、以下の手順で行います。  
待受画面で①（シャッター／メモ）を長く（1秒以上）押す
- マナーモードの解除は、以下の手順でも行えます。  
待受画面で②▶③「マナーモード解除」

## モードを選択して設定する

待受画面で ▶ **1** 「標準マナー」、 **2** 「サイレントマナー」、または **3** 「オリジナル1マナー」、 **4** 「オリジナル2マナー」

お買い上げ時：  
「OFF」「標準マナー」

マナーモード設定中は以下の設定になります。

機能		「標準マナー」	「サイレントマナー」	「オリジナル1マナー」	「オリジナル2マナー」
音声着信	音量	OFF	OFF	各マナーの設定によります「オリジナルマナーを登録する」51ページ)。	
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
Eメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
ライトメール受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
アラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
スケジュールアラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON「パターン1」	OFF		
操作音		OFF	OFF		
データ再生音		OFF	OFF		
ウェイクアップトーン		OFF	OFF		
伝言メモ設定		ON	ON		
ライトメール送達確認音		OFF	OFF		

### ご注意

● カメラ撮影時のシャッター音は、マナーモード設定中でも鳴ります。

### お知らせ

● マナーモード設定中でもモードを切り替えることができます。




















## オリジナルマナーを登録する（オリジナルマナー編集）

マナーモードの設定をお好みに合わせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

待受画面で

### 1 「オリジナル1マナー」または「オリジナル2マナー」を選択し、 【設定】

以下の項目から選択します。

① 音声着信	① 音量	▶  で音量を調節し、  【OK】 電話がかかってきたときの着信音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ ① 【OFF】、またはパターンを選択し、  【選択】 電話がかかってきたときのバイブレーションを設定します。
② Eメール受信	① 音量	▶  で音量を調節し、  【OK】 Eメールを受信したときの受信音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ ① 【OFF】、またはパターンを選択し、  【選択】 Eメールを受信したときのバイブレーションを設定します。
③ ライトメール受信	① 音量	▶  で音量を調節し、  【OK】 ライトメールを受信したときの受信音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ ① 【OFF】、またはパターンを選択し、  【選択】 ライトメールを受信したときのバイブレーションを設定します。
④ アラーム	① 音量	▶  で音量を調節し、  【OK】 アラーム鳴動時の音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ ① 【OFF】、またはパターンを選択し、  【選択】 アラーム鳴動時のバイブレーションを設定します。
⑤ スケジュールアラーム	① 音量	▶  で音量を調節し、  【OK】 スケジュールアラーム鳴動時の音量を設定します。
	② バイブレーション設定	▶ ① 【OFF】、またはパターンを選択し、  【選択】 スケジュールアラーム鳴動時のバイブレーションを設定します。
⑥ 操作音	▶  で音量を調節し、  【OK】 キーを押したときの音量を設定します。	
⑦ データ再生音	▶  で音量を調節し、  【OK】 データフォルダのメロディなどを再生するときの音量を設定します。	
⑧ ウェイクアップトーン	▶ ① 【ON】または② 【OFF】 電源を入れたときの確認音を鳴らすかどうかの設定をします。	
⑨ 伝言メモ設定	▶ ① 【ON】または② 【OFF】 伝言メモ応答するかどうかの設定をします。	
⑩ ライトメール送達確認音	▶ ① 【ON】または② 【OFF】 ライトメールの送信成功時に確認音が鳴るかどうかを設定をします。	

### 2 【登録】を押す

 ご注意

● オリジナルマナー設定中は、選択されているマナーモードのみ各種設定を変更することができます。



## ● 安全運転モードを設定／解除する（安全運転モード）

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、着信音やバイブレータを「OFF」に切り替えることができます。このとき相手には、運転中のため通話ができないことをお知らせし、メッセージを録音してもらうことができます。録音件数は、安全運転モード時の相手のメッセージ・伝言メモ（47ページ）・音声メモ（47ページ）と合わせて3件まで録音できます。メッセージの再生／削除方法は「音声メモや伝言メモを再生／削除する」（49ページ）をご参照ください。

待受画面で を長く（1秒以上）押す

### ご注意

- 安全運転モードを設定すると、伝言メモ設定は解除されます。
- 相手がメッセージを録音しているときは、 を押しても通話できません。

### お知らせ

- 安全運転モードに設定すると、待受画面に が表示されます。
- 安全運転モードに設定すると、伝言メモの応答メッセージの設定にかかわらず、相手には以下のようなメッセージでお知らせします。

伝言の録音ができるとき	「ただ今車を運転しています。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
伝言の録音ができないとき	「ただ今車を運転しています。後程おかけ直してください。」

- 安全運転モード設定中でも、通常どおり電話をかけることができます。
- 安全運転モードを解除すると、着信音やバイブレータは安全運転モードを設定する前の設定に戻ります。
- お買い上げ時、安全運転モード設定中の応答先はWX310Kとなっています（電話機応答）、ウィルコム留守番電話サービスをご契約されている場合、応答先をウィルコムの留守番電話センター（「留守番電話サービスについて」198ページ）に切り替えることができます（ネットワーク応答）。応答先を切り替えるには、以下の操作を行います。サービスの詳細については、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「電話機応答」または 「ネットワーク応答」

「ネットワーク応答」に設定したときのメッセージの再生方法については、「メッセージを聞く」（198ページ）をご参照ください。

## ● 小さな声で話せるように設定／解除する（マナートーク）

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で話せるように設定します。マナートーク中は小さな声でお話しても、相手には通常の声の大きさで伝わります。

通話中に を長く（1秒以上）押す

### お知らせ

- マナートークは、通話を終了したり電話を切ると解除されます。
- マナートーク設定中は、相手の声も少し大きく聞こえます。ただし、受話音量を最大にしているときは変わりません。

お買い上げ時：  
「OFF」












## ● 着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

着信中、鳴っている着信音を停止させてバイブレータの振動に変えることができます。

着信中に  を長く（1秒以上）押す



- マナー着信に切り替えてから電話を受けるには、 を押します。エニーキーアンサーを「ON」に設定している場合は、 ～ 、、、、、、 でも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定／解除する」176ページ）。

## ● 通話中に受話音量を調節する



通話中に相手の声の大きさを「音量レベル1」（最小）～「音量レベル5」（最大）の5段階に調節します。

通話中に  で音量を調節する

お買い上げ時：  
「音量レベル3」





## ● サイドキーの操作を無効にする（サイドキー操作無効）

WX310Kがクローズ状態のとき、サイドキー （シャッター／メモ）、（Lock）を操作無効にします。設定は、WX310Kの状態がオープン／クローズにかかわらず行えます。

待受画面またはWX310Kがクローズ状態のときに （Lock）を長く（1秒以上）押す

お買い上げ時：  
「OFF」



- サイドキー操作無効を設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- サイドキー操作無効の設定は、WX310Kがクローズ状態でのみ有効です。WX310Kをオープン状態にすると、サイドキー操作が有効となります。
- サイドキー操作無効を解除するには、オープン時に再度、（Lock）を長く（1秒以上）押します。

● 着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

● 通話中に受話音量を調節する